

第172回福島県新型コロナウイルス感染症対策本部員会議

- 1 日時 令和5年2月2日（木）16:00～16:08
- 2 場所 危機管理センター災害対策本部会議室（ペーパーレス会議）
- 3 議事

（1）新型コロナウイルス感染者の状況等について

（保健福祉部長）

5ページ、資料1をお願いいたします。

【資料1】

昨日（1日）の新規陽性者数は、623人です。

1月17日から16日連続で前の週の同じ曜日を下回っております。

次に、4ページ。

1日現在の療養者の状況です。

確保病床の入院者は、180人です。このうち、重症者が0人となっております。なお、確保病床外に入院している方も含めた入院者数は249人です。

宿泊療養施設入所者数は、100人となっております。

次に、6ページ

人口10万人当たりの1週間の新規陽性者数は、269.21人。

1月30日から3日続けて200人台となっております。

次に、8ページ

確保病床の使用率は、23.4%。

1月28日以降、30%を下回る日が続いており、レベル1の水準となっております。

次に、11ページ

「重症者用の病床使用率」が、0.0%、

発熱外来患者の状況を示します「一週間の医療機関報告新規陽性者数」が、

4,030人となっております。

インフルエンザが流行期に入っていることや「保健医療の負荷の状況」、「社会経済活動の状況」、「感染の状況」を総合的に勘案いたしますと「レベル2」と考えております。

(2) 新型コロナワクチンの接種状況等について

(病院局長)

13ページ、資料3をお願いします。

【資料3】

1月31日時点の接種実績については記載のとおりになります。

このうちオミクロン株対応ワクチンの接種回数につきましては、累計で、935,003回、全人口に対する接種率は、今週に入って50%を超え、全国における接種率41.8%を9.0ポイント上回る、50.8%となっております。

次のページをお願いします。オミクロン株対応ワクチンの大規模接種についてであります。あさって2月4日土曜日に、福島市及び郡山市で実施する接種については、明日の正午まで予約が可能となっております。県内在住でまだ接種がお済みでない方は、是非、この機会に御利用をお願いします。

御自身や大切な方を感染から守り、医療機関の負担を軽減するため、接種の時期が来ている方につきましては、新型コロナワクチンの速やかな接種をお願いいたします。

(知事)

はじめに、県民の皆様への命と健康を守るため、感染症対策や医療の現場で献身的に御尽力いただいている医療関係者の皆様に、心から感謝を申し上げます。

全国の新規陽性者数は、前の週の同じ曜日を下回る日が続き、約3か月振りに2万人台になる日も見られるなど、減少傾向にあります。

本県でも、1月中旬以降、新規陽性者数は減少傾向が続いており、このところは千人を下回る状況となっております。

これまで、福島県内における感染拡大と医療現場での厳しい状況を踏まえ、12月16日に「福島県医療ひっ迫警報」を発出し、「医療機関の負担軽減」や「感染者を減らす」取組を呼び掛けてきました。その結果、警報発出時には、50%を超えていた確保病床使用率が、現在は30%以下で推移し、発熱外来の患者数も減少しています。

また、新型コロナ関連で出勤できない医師や看護師の数も減少傾向となっております。

一方で、救急搬送の受入困難事案件数は、依然として高い水準にあり、引き続き注視が必要ですが、ピーク時に比べると減少傾向にあります。

こうした状況を踏まえ、「福島県医療ひっ迫警報」を2月5日で終了することとします。

この間における県民の皆様、事業者の皆様の御協力に対し、厚く御礼を申し上げます。

警報は終了となりますが、御自身と大切な人を守るため、引き続き、「感染拡大防止のための基本対策」に基づく感染対策の徹底をお願いします。

県内では、新型コロナウイルス感染症の新規陽性者数が減少傾向にある一方、インフルエンザの患者が増加傾向にあります。

感染した場合に備えて検査キットや薬などの準備を行うとともに、他の人に感染させてしまう可能性のある期間や療養が必要な期間を把握し、感染拡大防止に努めてください。

また、感染対策はどちらも同じです。基本的な感染対策の徹底に加え、症状がある時は外出しない、感染リスクが高い飲食時は、「短時間」で、「大声での会話を控える」など、感染リスクを下げるための取組をお願いします。

特に、換気の悪い密閉空間では、新型コロナやインフルエンザの感染リスクが高まります。暖房器具を使用しながら換気を行う、窓を少しだけ開けて室内の温度を保ちながら換気をするなど、感染リスクを下げる工夫をお願いします。

また、この季節は屋内で過ごす時間が多くなると思われます。屋内でのマスクの着用は基本的な感染防止対策として重要です。人との距離が確保できて、会話をほとんど行わない場合などを除いて、正しくマスクを着用するようお願いします。

特に、会食の場面ではマスクを外す時間も多くなりますので、会話する際にはマスクを着用するようお願いします。

「福島県医療ひっ迫警報」は終了しますが、新型コロナやインフルエンザの新たな感染者数を減らすことは、重症化リスクのある方や医療従事者の感染機会を減らし、大切な方の命を守ることに繋がります。

新規陽性者数を更に減らしていくため、引き続き、基本的な感染対策の徹底に、県民の皆様、事業者の皆様の御理解と御協力をよろしくお願いします。